

2021年4月1日

穉子ども会 令和2年度事業報告（公開用）

自：2020年4月1日

至：2021年3月30日

令和2年度目標

1. 子ども会としての活動範囲を広げる
2. 適正な予算で事業を行う

内容

1-1.事業の経過及びその成果.....	2
1-2.資金調達等についての状況.....	3
1-3.直前三事業年度の繰越金及び収支の状況.....	3
1-4.対処すべき課題及び方針.....	4
1-5.規約に定める事業内容.....	5
1-6.主要な関係団体・連絡先及び関係する事項.....	6
1-7.主要な借入先及び借入額.....	6
1-8.その他子ども会の現況に関する重要な事項.....	6
2-1.役員一覧.....	6
2-2.総会・役員会の実施状況.....	6

1-1.事業の経過及びその成果

子ども会を取り巻く環境と会員の推移では、学校行事も中止が多く、年度当初は特に子ども会入会の声掛けもできなかつたため新規入会者は無かつた。令和2年度当初の会員状況は、小学生30名、幼児・園児11名（内、岡山市子ども会育成連絡協議会未登録5名）、育成会員24名、指導者会員4名、指導者会員を含めた登録世帯数24世帯、小学生入会率は約23%（住民基本台帳の人数比）であつた。平成31年度・令和元年度からの会員数の増減では、小学生は卒業3名と転出1名のため4名減、幼児・園児は小学校へ入学2名のため2名減、在校生にきょうだい児がいるため世帯数は転出1世帯の減少となつた。12月頃から現在で4世帯（1世帯はまだ思案中）から入会の意向を受けたが、令和3年度で新一年生となる世帯がほとんどのため、入会は令和3年度からとなっている。

事業面では、令和2年度は新型コロナウイルス感染症のため計画の変更も余儀なくされたが、幸い無事に1年間の活動を終えることができた。特記すべき事業としては、子ども会で魅力・社会的意義をより高める活動を増やすことを目的に、宿泊も伴う体験学習として星空観察体験を行った。新型コロナウイルス感染症の影響もあり宿泊の参加人数は計画時より少なかつたが、参加した子ども達は楽しそうに遊び、学習ができた。また、地域行事も新型コロナウイルス感染症の影響で少なくなり地域住民同士の繋がりが少なくなつた事、穉子ども会としても子ども会に入っていない方に対する事業を行い、認知度、入会者の増加につなげたいことの考えから、さい東町町内会と共催で秋祭り&ハロウィンスタンプラリーを実施した。子ども会の入会に関わらず地域の子も達が大量、楽しそうに参加し、協力して頂いた町内会の方々からの意見も好評だった。子ども達からは来年度の実施を聞かれることもあつた。1年を通して、感染症対策を行いながらの事業実施のため子ども達の希望に沿つた活動は難しかつたが、工夫しながらも比較的充実した活動は行うことができたと思う。今後も、しばらくの間は新型コロナウイルス感染症対策を行いながら事業を実施する必要があると予想されるが、新型コロナ禍の中でも魅力的な子ども会活動を行うために、これまでの経験を生かすことができると考えている。

運営面では、令和2年度では初めて公募助成の申請が採択され「星空観察体験」を行うことができた。また、当初の事業計画には無かつたが岡山市市民活動支援金の申請も受理され、外部資金の獲得、申請から実施、報告までを経験し、実績を作ることができた。

広報活動では昨年度から開始しているブログ (<https://saikodomokai.blogspot.com>) に加え、一部の活動報告を町内の掲示板、回覧板で配布を行った。ブログの閲覧者数は前年度から増加しており、活動報告では子ども会OBの方から好意的な意見を聞くことができ、全般として令和2年度の目標は達成できたものと考えている。

1-2.資金調達等についての状況

令和 2 年度より廃品回収の収益金に振込手数料がかかるようになったため、これまでは年度内に 2 回に分けていた収益金の振込を年度末 1 回に変更した。さらに、岡山市の廃品回収報奨金も申請方式が変更された（廃品回収を 4 回実施後に申請）ため、こちらも年度末 1 回の申請となり、廃品回収の収入は全て年度末に申請、振り込まれることとなった。

新たな事業費の獲得として、2020 年 1 月に申請していた 2021 年度福武教育文化活動助成が採択されたため 150,000 円振り込まれた。期首の事業計画には無かったが、10 月に行った「地域の伝統と繋がりを守る！ 秋祭り&ハロウィンスタンプラリー！！」の事業費として岡山市市民活動支援金 100,000 円が申請、受理され、11 月に振り込まれた。また、同事業費としてさい東町町内会から 24,981 円（市民活動支援金を除いた事業費の残額）の補助を受けた。

1-3.直前三事業年度の繰越金及び収支の状況

	平成29年度	平成30年度	平成31年度 令和元年度	令和2年度 (当期)
期首繰越金	403,334	376,918	230,970	255,658
収入	310,598	275,497	218,935	470,753
支出	337,014	421,445	194,247	488,808
収支差額	▲ 26,416	▲ 145,948	24,688	▲ 18,055
時期繰越金	376,918	230,970	255,658	237,603

注 1) 平成 31 年度・令和元年度の廃品回収報奨金（後期）は、4 月になって振り込まれたため令和 2 年度の収入に計上されている（岡山市子ども会育成連絡協議会への会計報告に未収金：債権の記載ができないため 3 月 30 日時点の現金のみで報告）。

注 2) 同様に、令和 2 年度の廃品回収報奨金は年度末 1 回の振込に変更になったため、令和 3 年度の収入（約 74,000 円）にすべて計上される。

令和 2 年度の収支差額は▲18,055 円だが注 1)、注 2) にあるように収益額 29,855 円は前年度分であり、今年度の廃品回収報奨金は計上されていないため、収支差額、繰越金の金額は適切な範囲と思われる。

収入が大幅に増加している理由は、1-2.資金調達等についての状況でも述べた通り福武教育文化活動助成、岡山市市民活動支援金から新たに事業費を獲得したためとなった。

1-4.対処すべき課題及び方針

会員者数については、令和3年度には3世帯が新たに入会されるが、令和2年度の卒業生が4名のため現状では会員数に大きな変化は無い。しかし、子ども会の入会率（小学生）は依然として低く、現3年生8名が卒業する3年後には一気に会員数が減少するため、新規入会者の増加は継続して取り組む課題となっている。そのために、体験学習の充実と子ども会以外の地域住民も対象とした活動を実施したが、今後はさらに活動を広げて取り組んでいこうと考えている。体験学習の充実では初めて公募助成に採択されたことから、今回の経験を生かして積極的に助成申請を行っていこうと考えている。また、今回実施した秋祭り&ハロウィンスタンプラリーに参加して子ども会への入会を考えた世帯もあるとの事から、今後も地域全体を対象とした活動を広げて新規入会者の増加につなげたい。

後述する子ども会未入会の保護者へのアンケート調査結果では、これまでに報告されている内容と同様、役員になることが最も大きい負担となっていた。役員負担の軽減は他団体や今までも課題となっているが、対策が困難なことも現実である。一案としては、準備期間は必要になるが、事務局を開設し管理運営を有償の事務局員が担当できるような体制を整えれば、と考えている。

令和2年度の子ども会活動は、新型コロナウイルス感染症で子ども会の目的である「子ども達が自分たちで考えて活動を行う」事ができなかった。そのため、年度内の活動に反映させることはできなかったが、2021年1月に子ども達自身へのアンケートを行ったことから、次年度はアンケートの結果を踏まえて計画を立てようと考えている。また、可能であれば子ども達自身に予算を渡し、高学年（5,6年生）が中心となって活動を企画、実行できればと考えている。

1-5.規約に定める事業内容

事業の実施に関する事項

規約に定める事業名	事業内容	実施日	実施場所	参加人数	事業費
子ども会員部会の活動を援助し、指導する事業	子ども達に対するアンケート（穨子ども会内）	2021年1月	-	回答者：14名	-
子ども会活動に対して、地域の人々の理解をより深める事業	秋祭り & ハロウィンスタンプラリー	2020年10月25日	穨・穨東町町内	全160名 内子ども：89名	124,981
	子ども会未入会の保護者へのアンケート調査	2020年10月25日	穨公会堂	回答者：17名	
子ども会の望ましい発展を図るための事業	廃品回収	奇数月第2土曜日	穨・穨東町町内	各回25名程度	2,128
	広報活動	通年	-	-	-
	星空観察体験（夏のお楽しみ会兼）	2020年8月8日 2020年8月24日・25日	くすのき公園 美星町	18名 14名	169,315
その他 子どもの育成に必要と認める事業	新入生歓迎会	2020年6月27日	穨公会堂	子ども：41名	14,405
	クリスマス会	2020年12月19日	操山公民館	子ども：45名	73,939
	6年生を送る会	2021年3月13日	穨公会堂	子ども：46名	59,920

別紙一覧

公開用では削除

1-6.主要な関係団体・連絡先及び関係する事項

公開用では削除

1-7.主要な借入先及び借入額

記載すべき事項なし

1-8.その他子ども会の現況に関する重要な事項

令和2年度は岡山市子ども会育成連絡協議会の事業（C地区、宇野学区）、他団体主催事業（町内会等）が中止となったため、事業報告に記載されていない。例年は5月：ドッジボール大会、7月：百間川クリーン作戦、8月：さい夏祭り、さい夏祭り用あんどん作り、9月：宇野学区運動会、10月：さい秋祭り、12月・1月：カルタ大会（宇野学区、C地区）が実施される。担当は、会長が他団体主催事業、育成役員は岡山市子ども会育成連絡協議会事業を担当する。

2-1.役員一覧

公開用では削除

2-2.総会・役員会の実施状況

定期総会

令和2年4月19日 LINEで資料を配布した後書面決議で実施

役員会

役員LINEにて随時実施